

2017年10月5日

機関リポジトリを知る

東京歯科大学図書館

阿部 潤也

1. 機関リポジトリ概論

学術情報の電子化からオープンアクセス活動、機関リポジトリへの流れとともに世界、日本の機関リポジトリの現状と今後の方向性について述べる。

- ・機関リポジトリとは？
- ・学術雑誌の価格高騰
- ・オープンアクセス
- ・Gold OA、Green OA
- ・政策的、個々の動き
- ・機関リポジトリのメリット
- ・世界、日本のリポジトリ
- ・今後の方向性

2. よく使われているシステム

機関リポジトリ構築に必要なシステムと構築方法、現在採用されている主なシステムを紹介する。

- ・必要な機能
- ・構築方法
- ・doi
- ・主なシステム
- ・JAIRO Cloud

3. 著作権の注意点

機関リポジトリにまつわる著作権と著者版原稿、著作権確認サイトを紹介する。

- ・リポジトリでの著作権
- ・一般的な例
- ・著者版とは
- ・著作権確認サイト
- ・著作権、その他
- ・事例

4.コンテンツ収集

機関リポジトリに登録するためのコンテンツ収集の方法とその取り組みについて紹介する。

- ・コンテンツの種別
- ・データベースのメールアラートから
- ・話題から
- ・アピール

5.リポジトリの利用

文献データベースとの連携、ILL との関連性について紹介する。

6.東京歯科大学の事例紹介

演者が運営に携わっている機関リポジトリの現状について紹介する。

- ・これまでの経緯
- ・IRUCAA@TDC について
- ・オープンアクセスポリシー策定